

1 「地域発デジタルコンテンツ」総務大臣奨励賞

平成28年度「電波の日・情報通信月間」記念中央式典表彰

(敬称略)

氏名	功績の概要
あらかき れいみ 新垣 玲実 (沖縄県立芸術大学 美術工芸学部デザイン工芸学科デザイン専攻 3年)	沖縄総合通信事務所等が平成27年度に主催した「沖縄デジタル映像祭2015」において応募作品「なつのもだち」が最優秀賞を受賞されるなど、優秀な作品の制作及び地域発の情報発信に貢献されました。

2 沖縄総合通信事務所長表彰

電波の日表彰

個人：1名

(敬称略)

氏名	功績の概要
ちばな あつし 知花 敦 (サミットインダストリアル株式会社 代表取締役)	多年にわたり県内の無線局の保守管理に貢献され、適切な電波環境の確保に寄与されました。また、重要無線通信の必要性を深く理解され、重要無線通信妨害発生時に関係者との連絡、調整に積極的に協力し、重要無線通信の妨害排除に多大な貢献をされました。

団体：3団体

(敬称略)

氏名	功績の概要
沖縄県沖縄警察署	電波利用環境保護の重要性を深く理解され、沖縄市内における不法無線局の摘発に積極的に協力し、安心・安全な電波利用の秩序維持に多大な貢献をされました。
公益社団法人沖縄県情報通信基盤整備協会	平成27年9月与那国島に甚大な被害をおよぼした台風21号において、沖縄県庁や陸上自衛隊の協力を得て電源を確保し、災害時の情報提供に不可欠な与那国中継局の放送を中断することなく継続して提供を行い、住民の安心・安全の確保に多大な貢献をされました。
沖縄県消防通信指令施設運営協議会	県内の消防救急無線のデジタル化を推進し、電波利活用の高度化に大いに寄与されるとともに、消防指令センターの機能一元化とあわせて、現場到着までの時間短縮、他市町村への応援態勢の強化、離島での迅速な対応を可能とするなど県民等の安心・安全の向上に多大な貢献をされました。

情報通信月間表彰

個人：2名

(敬称略)

氏名	功績の概要
かわみつ たかし 川満 隆 (西日本電信電話株式会社沖縄支店)	沖縄総合通信事務所が実施する啓発活動「e-ネット安心講座」において、精力的に講師を務められ、子どもたちの携帯電話等の安心・安全な利用の意識向上に多大な貢献をされました。 また、「沖縄デジタル映像祭」において、開催当初からその運営に協力し映像祭の発展並びに映像祭を通じ県内の映像コンテンツ制作者の育成に多大な貢献をされました。
みねま けいせい 嶺間 恵誠 (西日本電信電話株式会社沖縄支店)	沖縄総合通信事務所が実施する啓発活動「e-ネット安心講座」において、精力的に講師を務められ、子どもたちの携帯電話等の安心・安全な利用の意識向上に多大な貢献をされました。 また、「沖縄デジタル映像祭」において、その運営に協力し映像祭の発展並びに映像祭を通じ県内の映像コンテンツ制作者の育成に多大な貢献をされました。

団体：1団体

(敬称略)

氏名	功績の概要
沖縄県知事公室 防災危機管理課	県内の市町村から効率的に災害情報の伝達ができるよう「沖縄県防災情報システム」に災害情報共有システム（Lアラート）を組み込んだほか、平成27年9月の台風21号では、甚大な被害を受けた与那国町に代行しLアラートへの災害情報の発信を行うなど、住民の安心・安全の確保に多大の貢献をされました。

「情報通信の安心安全な利用のための標語（学校部門）」

沖縄総合通信事務所長賞表彰

(敬称略)

氏名	功績の概要
沖縄県那覇市立 石田中学校	「へんしんは 夜メールじゃなく パジャマにね」 「平成二十八年度情報通信の安心安全な利用のための標語」の公募において安心安全な利用に関わる顕著な活動をされると共に優秀な作品を創作され、学校における児童生徒の安心安全と情報通信の健全な発展に大きく貢献されました。

2 沖縄電波協力会長表彰

個人：2名

(敬称略)

氏名	功績の概要
^{わくがわ} ^{まさひで} 湧川 昌秀 (前 一般社団法人 沖縄移動無線センター 副会長)	多年にわたり一般社団法人沖縄移動無線センターの理事・副会長を務められ、当センターの事業発展並びに、タクシー無線デジタル化をはじめとする沖縄県内の陸上移動無線業務の効率的な電波利用に多大な貢献をされました。
^{あらかき} ^{せいけん} 新垣 盛健 (デルタ電気工業株式 会社 専務)	多年にわたり、集中無線基地局方式による陸上移動無線局の効率的運用とタクシー無線デジタル化をはじめとする陸上移動無線局の普及促進に尽力し、電波利用の発展に多大な貢献をされました。

団体：1団体

(敬称略)

氏名	功績の概要
沖縄県消防学校	消防・救急時における通信の重要性を深く認識し、毎年多数の消防職員等を対象に無線従事者養成課程を開催するなど消防職員等の無線従事者養成に多大な貢献をされました。

3 地上デジタルテレビ放送受信機の贈呈（沖縄電波協力会）

3施設

(敬称略)

施設名	施設の概要	所在地
高齢者生活福祉センター 「とらず園」	高度の障害を持つ方、寝たきりの方も住み慣れた村で生活できるよう、特養ホーム並みの施設内容を備えています。居住での24時間介護はもちろん、デイサービスを積極的に実施。また在宅介護家庭には一時預りや、訪問による入浴、給食サービスで家族の負担軽減につとめています。	伊平屋村字我喜屋
就労支援継続B型事業所 「がんばろう」	利用者が自立した日常生活、又は社会生活を営むことができるよう、就労・生産活動その他活動の機会提供を通じて、自己の知識及び能力の向上、コミュニケーションをはかり、身障者が地域社会に貢献できることを目指します。	今帰仁村天底
特別養護老人ホーム 「チデン園」	介護老人福祉施設、デイサービスセンター、居宅介護支援事業所の3つの介護サービスを提供しており、美しい自然のもと、高齢者の方に生き甲斐のある日々を送って頂くとともに、ご家族の負担を少しでも軽くできるよう真心込めてお世話をいたしております。	伊是名村字仲田